

東大阪市再犯防止推進計画素案のパブリックコメントで寄せられた意見と市の考え方

寄せられた意見	市の考え方
<p>・再犯防止をするには、まず犯罪を起こしにくい対策が必要です。</p> <p>犯罪防止抑止効果によく使われるのが、防犯カメラだと思います。特に、か弱い女性や子供が、安心して通れる道を防犯計画の中に盛り込んでみても良いと思います。また、防犯だけとかを個別に考えるのではなく、「一緒に出来る防○対策」を設備として共有してみてもはどうでしょうか？例えば、防犯カメラを一番人が使うルートに絞って設置すれば、コストを抑えて防“犯”対策は出来るし、防“災”対策としても水害の際にはどこまで浸水したのかがリアルタイムで分かります。他にも「一緒に出来る防○対策」となるものが有れば、どんどん共有化をしていけば、かなりのコストを抑えることも出来ると思います。ただ、防犯カメラの設置ルートだけが繁栄して、他の道が寂れる恐れもありますが、コストを考えると割り切るしかないと考えています。少子高齢化で外国人労働者が増えてきており、(中国の防犯カメラ数は要らないにしても)防犯カメラの設置を検討する時期にきているのではないのでしょうか？</p>	<p>再犯防止推進計画は様々な分野で実施される施策等を再犯防止の視点から捉え、その展開にあたっての共通する理念や方向性を総括するものです。個々の具体的な施策の実施については、本計画の方針に沿って検討してまいります。</p>
<p>・もし、犯罪をした人の再犯防止なら、職を安定させ更生の道をつくる手助けが必要になります。</p> <p>東大阪市で飲食業や建設業や理髪店などを運営してみてもどうでしょうか？イメージは昔の大阪地下街に営業していた靴磨き屋さんくらいの極小規模です。わざわざ運営するのは、犯罪に手を染めるとなかなか雇ってもらえないと思うから。東大阪市役所内の一施設を安く提供する代わりに、市民に安く</p>	<p>第4章1(1)「就労の確保等」におきまして、安定した就労の確保が再犯防止につながる旨の記載をしており、頂きましたご意見を参考にしながら、関係機関と連携し就労支援や協力雇用主の周知などを図ってまいります。</p>

寄せられた意見	市の考え方
<p>還元できるように運営します。学校へ行く費用と設備は、“従業員貸付制度”で運営会社が一時肩代わりするものの、社内給料天引き完済時まで資格証明書を預かる方式にすれば、そのまま働くこともでき、後々に個人経営者として独立も出来ます。でも、国の失政(不景気や部落問題など)での犯罪に至るケースが多数だろうし、稀に凶悪犯罪なんかもあります。また、他都市での犯罪もあるので、一つの地方自治体で対処出来る事案ではないと思います。</p>	